平成18年度 001 一般会計

歳出予算事業概要書

平成18年 2月14日 13時35分 作成

1頁

(原格音号 003334) 当初予算 前 年度 前 年度 前 年度 音 課 調整結果器 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	平成18年度 001 一般会計	冰山) 并争未恢安自							平成18年 2月14日 13時35万 1F成 1 貝			
項 0 南正葉無残費	(簡略番号 003334) 当初予算											
日 (0)				国敕结里家	i							
大事業 0.4 にぎわいのある商店街づくり事業 10.0000 10.000 10.000 10.0000 10.0000 10.0000 10.0000		当初予算	現計予算	要求額	响走和不能	うち復活額	一般財源			商工課		
大事業 014 にきわいのある商店的ブくり事業 1 1 1 1 1 1 1 1 1	目 02 商工業振興費	10,000	10,000	10,000	10,000		0		線番号			
中学業 00	大事業 014 にぎわいのある商店街づくり事業							実	部		숙소 수 나 교수 나 있다.	
事業の概要と必要性	中事業 00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章		大肥計四計工報	
# 事業の概要と必要性	小事業 00		0	F 000			F 000	計	節			
- 事業の必要性 中心市街地の活性化のため、商店街の集客力や魅力の向上、空き店舗対策を目的と する事業の促進を図ることが必要である。 - 事業の必要性 ・ 1 出居促進、丘路誘致事業	細事業 0		0	5,000	'	ار	5,000		細節			
□ 中心市街地の活性化のため、商店街の集者が参数である。	1.事業の概要と必要性	•				節			本年度の財源内訳			
・事名の展生を図ることが必要である。 - 事業の促進を図ることが必要である。 - 事業の保護を図ることが必要である。 - 事業の促進を図ることが必要である。 - 事業の保護を図ることが必要である。 - 事業の保護を図ることが必要である。 - 事業の保護を図ることが必要である。 - 日的別 - 日的別 - 日的別	・事業の必要性									1 目節細節		
目的別	中心市街地の活性化のため、商店街の集客力や魅力の向上、空き店舗対策を目的とする事業の促進を図ることが必要である。 ・事業の概要 1出店促進・店舗誘致事業 2駐車場対策事業 3活動支援事業 3活動支援事業 4・極度の計画効果 ・本年度の計画効果 ・本年度の計画効果 ・本年度の事業計画 出店促進店舗誘致事業 総続事業分(家賃分) 6件 1,400千円 チャレンジショップ修了者 4件 8,000千円 活動支援事業 商店街ソフト事業 を含め、一方が実施するでは、商店街の魅力と集客力が向上することにより、				C C C C C C C C C C	説 ご兄の評果兄の あまり おり は でんしゅう おり は でんしゅう でんしゅう は でんしゅう でんしゅう でんしゃ でんしゃ でんしゃ でんしゃ しゅう	商店街づしたものである。)事業	に in in in in in in in in in in	Nのある商店街づくり事業費 補助率 1/2 関内四市で事業実施中である。		
性質別					/X 1/X 1/X 1	なものに改	善する計画で	である	/即 反 女文	にのわせ、中の前反を効率	19	
	性質別											